

出張報告書

~~下~~ 関市議会議長殿

平30年 2月 9日

<p>職 氏名</p> <p>市議会議員 (志誠会)</p> <p>関 谷 博 (会長)</p> <p>安 岡 克 昌 (副議長)</p> <p>板 谷 正 (会計)</p> <p>平 岡 泰 彦</p> <p>林 真一郎</p> <p>小熊坂 孝 司</p> <p>村 中 克 好</p> <p>(7名)</p>	<p>用 務</p> <p>事務調査</p> <p>・宮古市 歴史文化ロード整備事業</p> <p>・</p>
<p>期 間 30年2月6日から 平成30年2月8日まで</p>	<p>出張先 宮古市・沖縄市</p>

・ 宮古市 Neo歴史文化ロード整備事業

調 査 事 項

(参加者)

志誠会会派(上記参照) 全員参加

(7名)

- ・人口5万人の島
- ・クルーズ船 100隻 (4万トンクラス)
いづれ260隻予定
バス、タクシー、飲食事業好調
観光客70万人 半数がインバウンド
- ・今回の文化ロード整備事業8000万程度
8割国の補助金・1割地方創生事業
コースの本は毎年12000枚作成 H24年～H33年迄事業
- ・トライアスロンの活発な地域
- ・伊良部島にも橋がかかり多くの観光客が連日來ている

(感想)

- ・コース本は学校の教育には素晴らしい本。見やすい
小・中学生にも読める簡単な本・・・郷土の勉強に最適
- ・今からインバウンド対策課題
大規模飲食ブースも確保必要とか
- ・周囲100キロに多くの文化財が点在し、エリア事のコース本が作れ良い
非常に親しみやすい本である
- ・毀損の文化財の修復や復元は大変(台風も多く 草が生えやすい)
草は2か月に一度シルバーにて刈っている。
文化財の個所は150か所もあり大変
- ・担当課は文化財以外の所管は詳しくない・・・課題だと思う
- ・下関市ももう少し 細かなわかりやすいコース本も必要であ
教育にも使える

◎2月7日(水) 10:00～

・ 沖縄市 議会ICT化タブレット端末導入について

調査事項

(参加者)

志誠会会派(上記参照) 全員参加

(7名)

【糸数議員・前泊議員の説明対応】

- ・ 2年目でまだ試行錯誤 H28年4月運用開始
- ・ 現在、ペーパーレス化 1人110cm/年 37万円程度削減
- ・ 当初60万 現在のランニングコスト270万は公費で
いずれは政務調査費の方にも移行検討
- ・ 議会改革推進会議の議会改革部会で検討している
- ・ 現在はスムーズに移行している
サイドブック呼んで1回/年で勉強会は開催
- ・ 執行部のタブレットは今後検討
- ・ 説明には担当部会が順番的に対応されている
正副委員長にまかせていない・・・全員が対応

【感想】

いろいろ議会改革は進んでいる議会

市長選挙等の絡みで議長不信任案が4回もでて議会内は混沌としているが、タブレットや議会報告会などの時には一致団結している。

特に議会報告会では4会場を2回/年で10人ずつ議員を振り分けて対応している。議員同士がカバーし合っている状況。

10人のふりわけは新人議員に任せて振り分けしており、クレームは無いという。常在戦場の議会で、常に議員がピリピリして全議会が対応している感じであるのは素晴らしい。

タブレットのランニングコストや今後の使用 等はまだまだ今からの協議が必要で、この辺りは下関のほうが進んでいる。現在の那覇市の全て公費は問題が多いと思うし、那覇市議会議員もその認識